

2014-2015 年度 国際ロータリー第 2600 地区
ロータリー財団グローバル補助金奨学生募集要項

2014 年 9 月 26 日

国際ロータリー第 2600 地区 ロータリー財団委員会
第 2600 地区ガバナー 中川 博司
ロータリー財団委員長 都筑 文男

問合せ先 : 中川博司ガバナー事務所 E-mail : nakagawa-g@triton.ocn.ne.jp 長野県伊那市狐島 4288

国際ロータリー第 2600 地区 (長野県) は 2015-2016 年度ロータリー財団グローバル補助金留学生候補の募集を次の要項に従って行います。熟読の上、有資格者は奮って応募してください。

【奨学金の目的】

ロータリー財団未来の夢計画の目的であるロータリアンにより特定された世界の優先的ニーズである **6つの重点分野** に取り組み、持続的かつ測定可能な成果を生むことです。

6つの重点分野

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

【奨学金の種類】

グローバル補助金奨学金

【応募条件】

教育程度 : 大学卒業以上

職歴 : 不問

留学先の条件 : 海外ロータリー地区内において大学院修士課程で上記 **6つの重点分野** のいずれか 1つ以上に該当する専攻課程に合格をしていること。

募集人数 : 1 - 2名

【資格】

1. 上記応募条件をみたすこと。
2. 優秀な学業成績をもつと共に、親善使節としての素質をもっていること。
3. 指導力、独創力に富み、順応性、思慮分別を持ち、目的に対し誠実であること。
4. 留学国の言語に熟達し、講義を理解し、講演し、報告書を作成することが出来ること。

5. 留学国の国情、国民性に関心と理解をもち、日本の歴史、地理、文化、時事問題に通暁していること。
6. 1年から4年のきびしい海外留学に心身共に堪え得ること。
7. 日本の国籍あるいは永住権を有すること。
8. 次のいずれかに該当すること。
 - ・申請時に国際ロータリー第2600地区内に居住、または本籍があること。
 - ・申請時に国際ロータリー第2600地区内に所在する大学または大学院に在学するか、あるいは、職場に勤務していること。

【資格のないもの】

1. ロータリークラブ会員並びにロータリー職員、またはその実子、継子、孫、兄弟姉妹、配偶者およびその他扶養者。
2. 留学先が地区から財団本部へのオンライン提案時に決定していない者。
3. 留学先が海外の大学院修士課程レベルの教育機関でない者
4. 他地区のロータリー財団補助金奨学金を申請している者
5. 当人または前項（1）に該当する者に受験資格を与える目的のためにロータリークラブを退会した者がある場合は、そのことによって資格は生じない。

【奨学金の条件】

1. ロータリー財団未来の夢計画における**6つの重点分野**に該当する海外の**大学院修士課程**の専攻課程に合格すること。
2. 本奨学金は**6つの重点分野**の解決に寄与することを目的とし、奨学生は勉強の傍、“親善使節”としての任務も遂行すること。
3. 奨学金の給付は1年から最長4年までをカバーする。
4. 留学期間中は勉学に努めると共に、ロータリークラブ、家庭、事業所などを訪問して、留学国の諸事情の理解につとめること。
5. 奨学期間終了後速やかに**必ず**帰国し、地区内ロータリークラブに留学の成果を報告すること。
6. 奨学金は米貨30,000ドル程度（年額）。渡航先地域や学校の授業料制度等の状況を考慮した上で、決定する。
7. 奨学金には旅費を含むものとし、日本円またはUS\$にて支給。（100円/\$）
8. 支給方法は渡航前に準備金として一定額を振込支給し、残額は規定の中間報告書が提出された後に分割支給。
9. 留学中は所定の報告を定時に提出すること。
10. 学業成績不良、不良行為の立証、報告の不提出、ロータリー財団の承諾を得ずに学業課程の変更、中途退学、留学国の語学に対する知識の不足、“親善使節”としての任務不行使、その他奨学金の条件を充たせなくなる様な事態が発生した場合に奨学金は打切られる。
11. 留学は2015年7月1日以降の新学期から開始すること。

【申請方法】

所定の申請書をダウンロードし、もれなく記入（顔写真貼付）し、他の必要書類を添付して、**渡航予定の90日前**（第1次募集）までに書面でガバナー事務所へ提出して下さい。

卒業証書写し、本人確認書類（住民票・パスポート写し）を添付してください。
郵送・持参いずれでも構いません。

【試験方法】

1次選考 受付随時・・・地区選考委員会による書類審査と面接試験

1次選考合格者は地区最終選考・・・地区ガバナー、ガバナー・エレクト、ロータリー地区選考委員による面接試験

1次選考面接試験合格者には、地区最終選考面接試験用に上記以外の提出書類があります。

(①教育者・上司等による推薦状 ②最終教育機関の英文成績表 ③「未来の夢計画ーグローバル補助金奨学生の参加申請書」(英語もしくは留学先の言語でお書きいただきます。フォーマットは一次選考面接試験合格後にお渡しいたします)

※ 試験期日は各選考受験者に直接連絡します。面接試験は日本語で行います。

【合格発表】

選考審査の可否の発表については、日時・方法ともに受験者本人に面接時に通知します。

【提出書類】1次選考時

★書類は全てA4サイズを使用すること。

(成績表・証明書等A4サイズ以外のものはオリジナルの他にA4サイズに縮小・拡大したものを必ず添付すること。)

1. 「国際ロータリー第2600地区2014-2015年度ロータリー財団奨学金プログラム応募申込書」
2. 留学先大学院の入学許可を証明するもの。留学先の入学許可証が書類等提出締切日までに手元に無い場合は、地区最終選考面接試験後のオンライン提案時まで提出すれば可とします。その場合、その旨の理由書を他の提出書類と共に提出してください。
3. 語学力テストの結果
*英語圏：TOEFL、IELTS等の成績表。
*英語圏以外：該当する外国語能力評価の標準となる語学力テストの成績表。
尚、成績表は取得日より1年以内のものを提出して下さい。
4. 小論文(題自由、日本語800字以内、A4版用紙に横書きで1枚に収めること)
添付書類の右上には、必ず氏名を書いて下さい。

※ 問い合わせはE-mailにて受け付けます。

(提出先)

〒396-0014 長野県伊那市狐島 4288

国際ロータリー第2600地区ガバナー事務所内

地区ロータリー財団委員会 宛